

NVC BELT-CLEANER PRODUCT GUIDE

NVC ベルトクリーナー製品案内

NODATEC CORPORATION



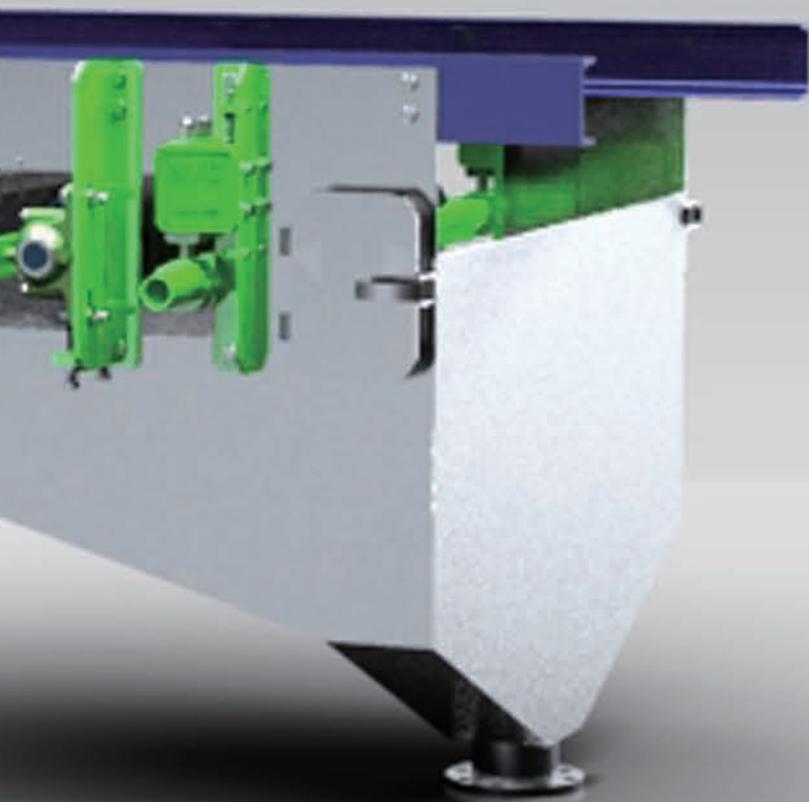
より良い環境への創意工夫



Contents

クリーナー一覧	3
水洗式クリーナー	4
掻取式ヘッドクリーナー	5
内面クリーナー	12
掻取式中間クリーナー	13
振動式クリーナー	18
ブラシクリーナー	19
オプション一覧	21
ご注意	22

※ 機種ごとの掲載ページはクリーナー ラインナップ(P.3)をご覧ください



火力発電、製鉄、セメント、鉱山、
ガラス、化学、鋳造、製紙、下水処理、
ゴミ処理等の現場で不可欠なコンベア。
そのベルトコンベアのスムーズな運転の
お手伝いで支持されてきましたNVC。
ベルトクリーニングのさらなる進化を目指して
次世代のクリーナを開発していきます。

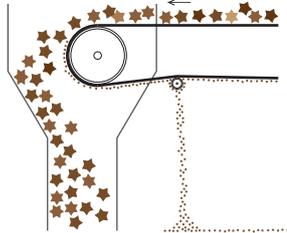


本社・東京営業所・岡山営業所・福岡営業所・
岡山工場はISO9001の認証取得事業所です。

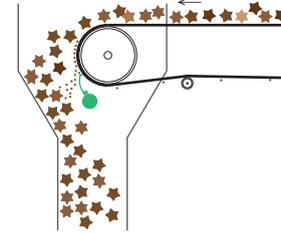
NVCベルトクリーナ

一般的にベルトコンベアの運転では、搬送物をシュートに落しますが、搬送物の一部がベルトに付着したまま回り続け、コンベア機器に堆積したり途中で落下して環境の悪化に繋がります。ベルトに付着した搬送物を掻き取り、資源を資源として活用するための装置がベルトクリーナです。

ベルトクリーナが付いていないコンベア



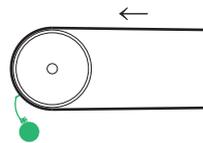
ベルトクリーナを設置したコンベア



■ NVCベルトクリーナ ラインナップ



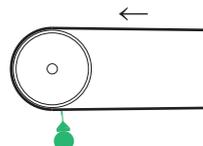
掻取式ヘッドクリーナ



NVC - D	- P. 5
NVC - JS	- P. 7
NVC - Z	- P. 9
NVC - ZII	- P. 9
NVC - ZIIK	- P. 11
NVC - AHL	- P. 12



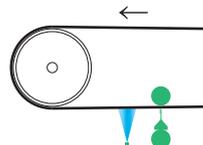
掻取式中間クリーナ



NVC - SA α	- P. 13
NVC - S	- P. 15
NVC - AT	- P. 17
NVC - K	- P. 17



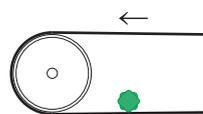
水洗式クリーナ



NVC-WS	- P. 4
--------	--------



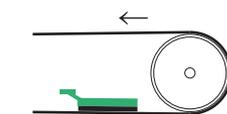
振動式クリーナ



NVC-W	- P.18
-------	--------



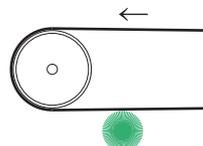
内面クリーナ



NVC-E	- P.12
-------	--------



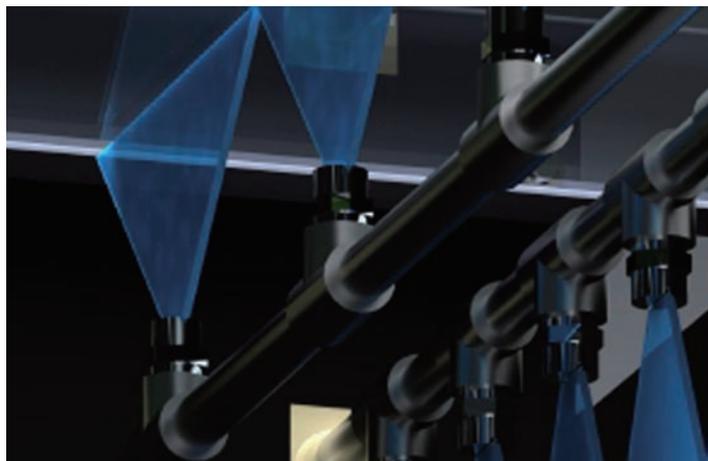
ブラシクリーナ



NVC-G	- P.19
-------	--------

NVC-WS

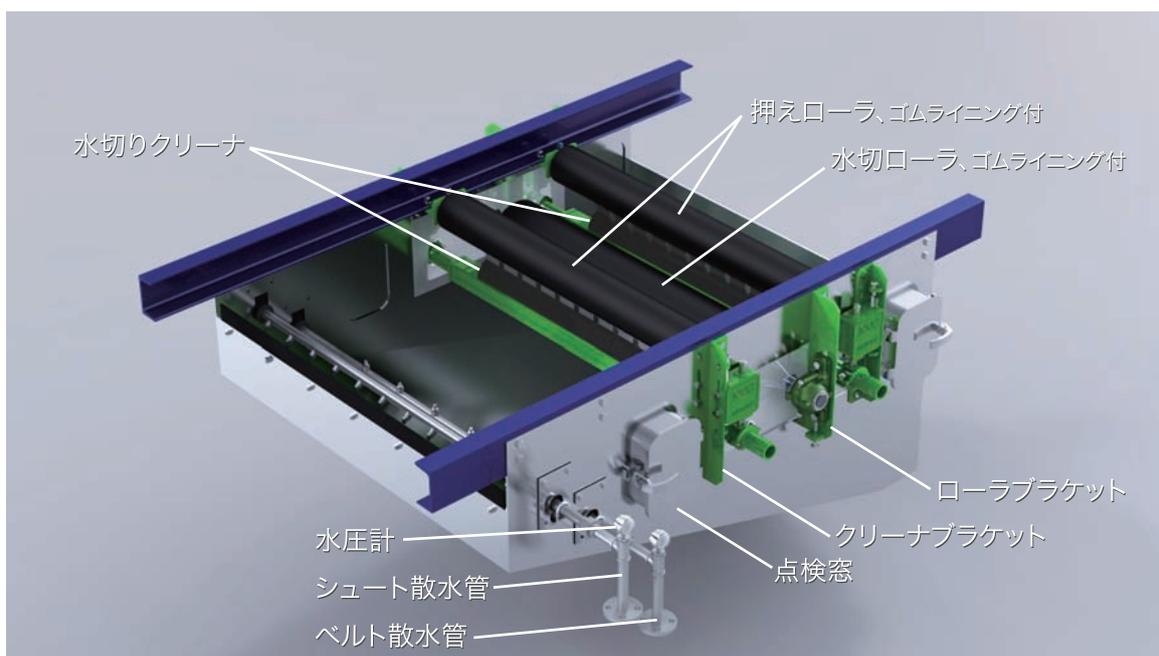
水で洗う! 究極のクリーナ



水洗式クリーナ

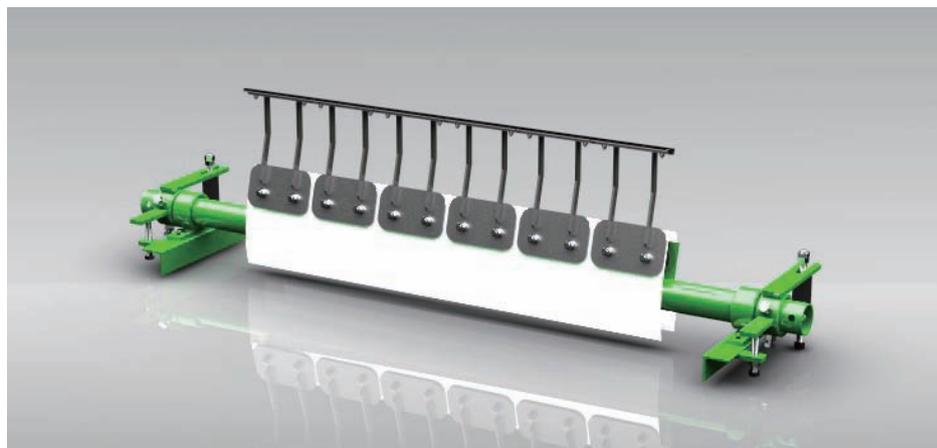
水洗式クリーナNVC-WS型は、環境の美化、公害発生防止、落鉱処理の軽減を目的として、火力発電所や製鉄所等の大型コンベヤで広く採用されております。掻取式クリーナでは、ベルト表面の凸凹及びクリーナへの運搬物の堆積や加圧力の調整等の点から完璧なクリーニングには至りませんでした。そこで当社は、クリーナ事業の早い段階から究極のクリーニングを目標に研究を重ね、水洗式クリーナをお届けしてまいりました。その効果には多くのお客様から好評をいただいております。クリーニングの効果と共にメンテナンス性の向上を図るために水切りクリーナにはNVC-SA α 型を採用しております。

■ NVC - WS 俯瞰図



NVC-D

掻取抜群! ヘッドクリーナの進化形



チップ掻取式 ヘッドクリーナ

大口径プーリ(φ1500まで)に対応しており、ベルトに対する安全性も向上させました。耐腐食性に優れた「耐食超硬チップ」を標準装備しております。またプーリやベルトの偏摩耗などに対応出来る様にチップのベルト面に対する調整が可能な構造になっております。



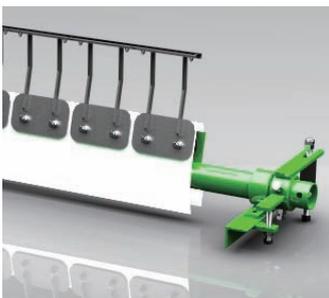
ヘッドタイプのベルトクリーナにおける、大きな課題の一つが「クリーナ部分への運搬物の堆積」を解消することです。クリーナ部分に運搬物が堆積することにより、掻取り性能が低下して運搬物の通過に繋がる問題が起っておりました。

そこでアーム部分の形状をクシ型にする事により全面投影面積を最小限に抑える構造にしております。また掻取チップは搬送物の流れを妨げない様、ベルト面に対して鈍角になる構造を採用して堆積に対する問題を解決しております。



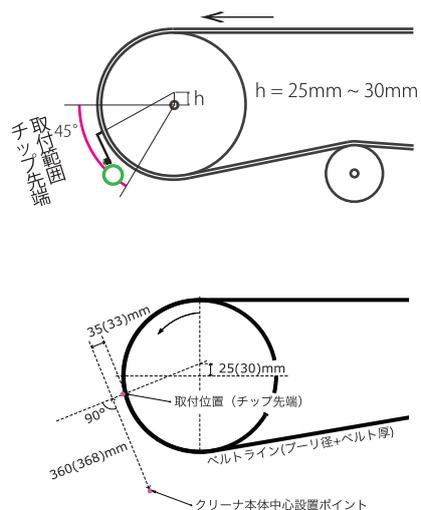
安全面においては、ストッパーナットとストッパーボルトを装備しており、二重の安全構造により、巻き込み事故を起こしにくい構造になっております。

加圧方法はスプリング式自動加圧調整が標準仕様になっておりますのでメンテナンスにかかる時間、費用を削減いたします。



ゴムクッションを保護するPEシートを標準装備しております。シートをアーム基部に取付ける事によりチップ個々の動きを妨げず、プーリの凸凹にもしなやかに対応いたします。

■ NVC - D 標準取付位置



取付位置(チップ先端)は、ヘッドプリー軸芯水平より下方45°までにお選びください。

プリー中心点よりベルトライン (プリー径+ベルト厚) を描き取付範囲内で且つ搬送物が直接当たらない所にチップ先端位置を決定します。

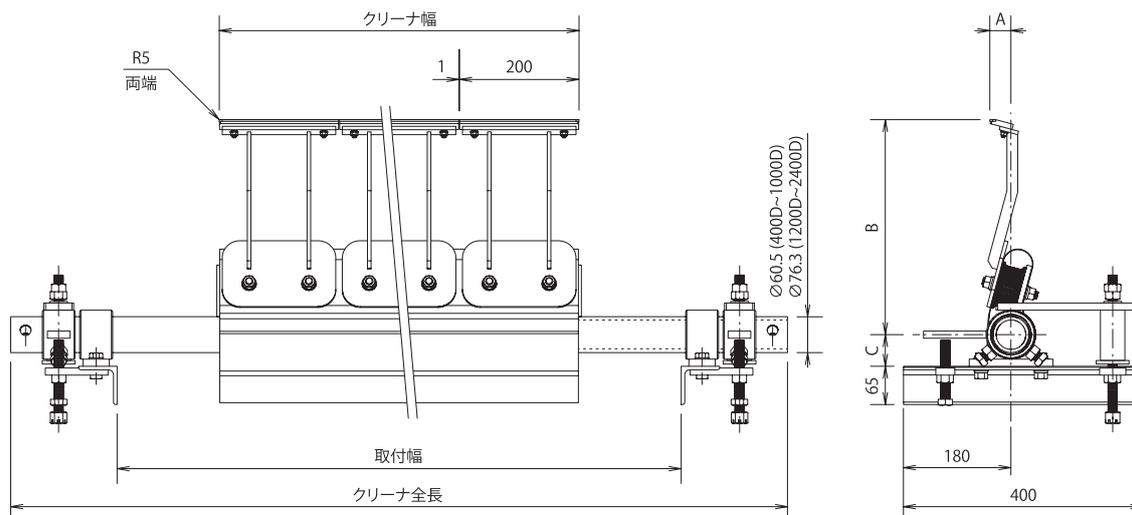
プリー中心点より25(30)mm上がった点と取付位置を結びベルトラインより35(33)mm延ばし、90°の角度で360(368)mm下がった点がクリーナ中心設置ポイントです。

400D~ 1000D:() 外寸法

1200D~2400D:() 内寸法

傾斜コンベアの場合でもクリーナ取付け位置は水平より45°の範囲です。

■ NVC - D 寸法図



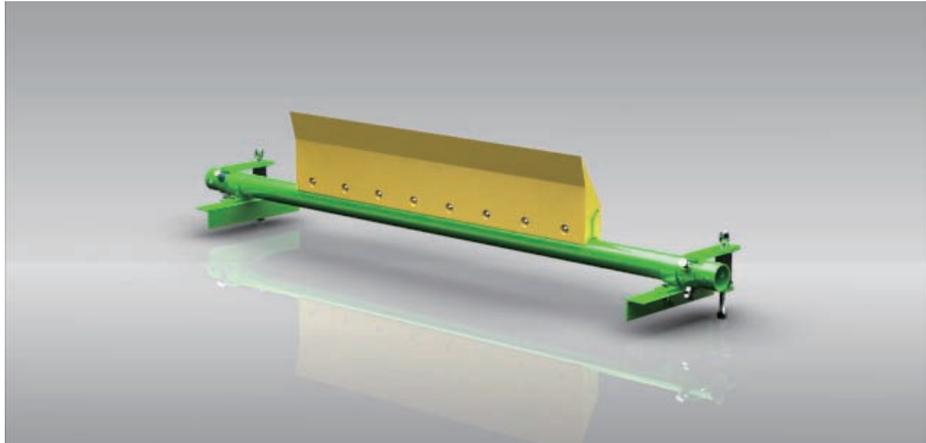
■ NVC - D 寸法表

型名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	A	B	C	重量(Kg)
NVC - 400 D	400 ~ 600	401	1,100	850 以内	35	360	53	35
NVC - 600 D	600 ~ 800	602	1,300	1,050 以内	35	360	53	41
NVC - 800 D	800 ~ 1,000	803	1,500	1,250 以内	35	360	53	48
NVC - 1000 D	1,000 ~ 1,200	1,004	1,700	1,450 以内	35	360	53	55
NVC - 1200 D	1,200 ~ 1,400	1,205	1,900	1,650 以内	33	368	63	63
NVC - 1400 D	1,400 ~ 1,600	1,406	2,100	1,850 以内	33	368	63	69
NVC - 1600 D	1,600 ~ 1,800	1,607	2,400	2,150 以内	33	368	63	76
NVC - 1800 D	1,800 ~ 2,000	1,808	2,600	2,350 以内	33	368	63	87
NVC - 2000 D	2,000 ~ 2,200	2,009	2,800	2,550 以内	33	368	63	93
NVC - 2200 D	2,200 ~ 2,400	2,210	3,000	2,750 以内	33	368	63	100
NVC - 2400 D	2,400 ~ 2,600	2,411	3,300	3,050 以内	33	368	63	107

※ 対応プリー径はφ1500までとなっております。より大径プリーの場合は、ご相談ください。

NVC-JS

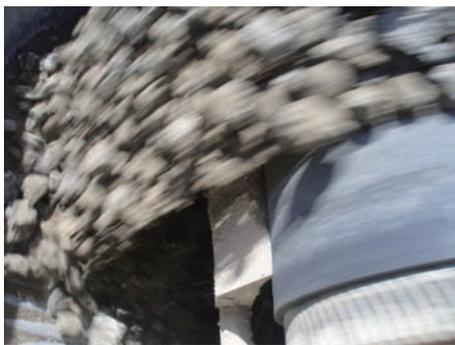
ベルトに優しいウレタン仕様



ポリウレタン 掻取式ヘッドクリーナ



クリーナブレードがポリウレタン製なのでベルトに優しく馴染みます。ベルトの保全を第一に考えられるユーザー様には最適です。大きな塊がクリーナを直撃する様な現場でも安全にお使い頂けます。クリーナとベルト面とのクリアランスを広く設計しておりますので搬送物の詰まりや堆積による掻取効果の減少を防ぐことができます。圧縮バネを使用してブレード摩耗による掻取効果の減少にも自動で調整して対応しますのでメンテナンスに掛かる時間を短縮できます。ブレード交換が容易でメンテナンスに掛かる時間を短縮します。正逆転コンベアにも対応しております。



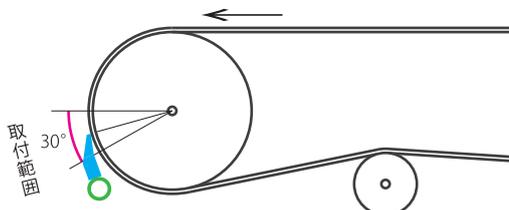
NVC - JS 型の標準仕様はスプリング式自動調整ですがウエイト式自動調整もご用意しております。

NVC - JS 型には、メインフレームに100mmの高さをプラスしたNVC-JSII 型をご用意しておりますので、ブラケットからウレタンブレード先端までの距離で取付位置が確保できない時などご相談下さい。

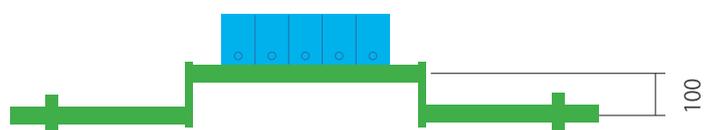
用途に合わせて4種類のブレードをご用意していますので、搬送物とウレタンブレードとの相性などお気軽にご相談下さい。

なお、ウレタンブレードには耐油、耐溶剤、耐薬品性能はありませんのでご注意ください。

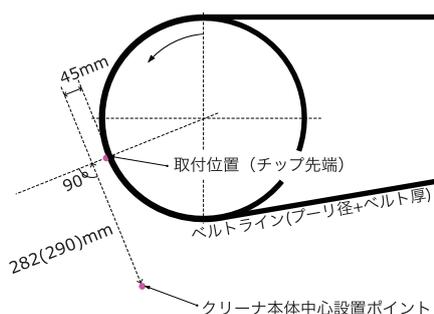
■ NVC - JS・JSII 標準取付位置



■ NVC - JSII 概略図



■ 取付及び注意事項



プーリ中心点よりベルトライン (プーリ径+ベルト厚) を描き取付範囲内で且つ搬送物が直接当たらない所にブレード先端の位置を決定します。プーリ中心点と取付位置を結びベルトラインより45mm延ばします。90°の角度で282(290)mm下がった点がクリーナ中心設置ポイントです。

300JS~ 1050JS:() 外寸法

1200JS~2100JS:() 内寸法

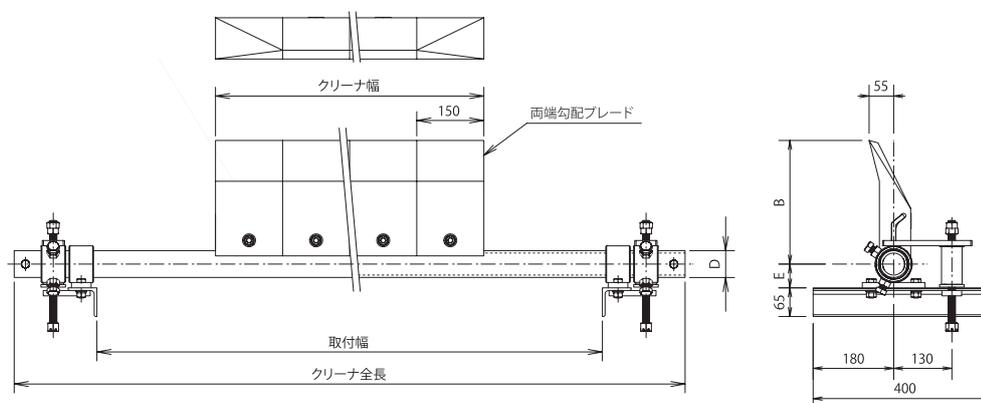
傾斜コンベアの場合でもクリーナ取付け位置は水平より30°の範囲です。

■ NVC-JS ブレード一覧

	ブレード色	対応温度	特質
ソフト	■	0°~ 70°	木チップ等柔らかい搬送物用ウレタンブレードです
標準	■	- 30°~ 60°	ベルトクリーナ用に開発したウレタンブレードです
ハイグレード	■	- 10°~ 70°	耐摩耗用に開発したウレタンを使用し1.3倍の寿命です
耐熱	■	- 30°~110°	高温下での使用向けに開発したウレタンブレードです



■ NVC - JS 寸法図



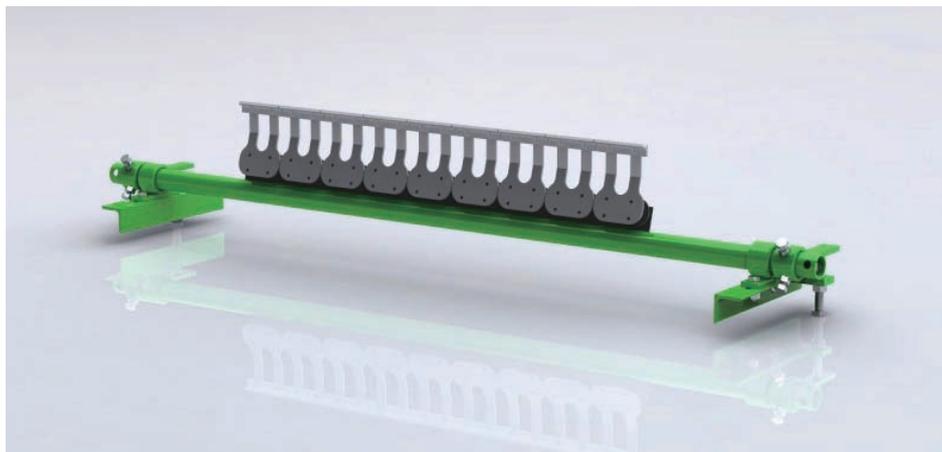
■ NVC - JS,JSII 寸法表

型名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	B	D	E	重量(Kg)
NVC - 300 JS(JS II)	400 ~ 650	300	1,200	280(380)	φ60.5	53	31 (33)
NVC - 450 JS(JS II)	600 ~ 800	450	1,300	280(380)	φ60.5	53	36 (38)
NVC - 600 JS(JS II)	750 ~ 1,000	600	1,500	280(380)	φ60.5	53	40 (43)
NVC - 750 JS(JS II)	900 ~ 1,050	750	1,700	280(380)	φ60.5	53	45 (47)
NVC - 900 JS(JS II)	1,050 ~ 1,200	900	1,900	280(380)	φ60.5	53	50 (52)
NVC - 1050 JS(JS II)	1,200 ~ 1,400	1,050	2,100	280(380)	φ60.5	53	55 (57)
NVC - 1200 JS(JS II)	1,400 ~ 1,600	1,200	2,400	288(388)	φ76.3	63	70 (72)
NVC - 1350 JS(JS II)	1,600 ~ 1,800	1,350	2,600	288(388)	φ76.3	63	78 (80)
NVC - 1500 JS(JS II)	1,800 ~ 2,000	1,500	3,000	288(388)	φ76.3	63	85 (87)
NVC - 1650 JS(JS II)	2,000 ~ 2,200	1,650	3,500	288(388)	φ76.3	63	92 (94)
NVC - 1800 JS(JS II)	2,200 ~ 2,400	1,800	3,700	288(388)	φ76.3	63	99(101)

※クリーナ幅の選定は、搬送物の幅に合わせて下さい。
自動調整用圧縮バネの選定の為、ご注文の際はプーリ径とベルト厚をお知らせ下さい。

NVC-Z II

ヘッドクリーナのスタンダード 100mmタイプ



チップ掻取式 ヘッドクリーナ



※ 写真はZ II型 両面シートはオプションです



※ 写真はZ型です

掻取部に超合金チップ、クッション部に防振ゴムクッションを使用しベルト表面の凸凹に対し、柔軟かつ正確な動作で追従し掻取性能を十分に発揮します。

チップ先端に異常な力がかかった場合、防振ゴムクッションが作動し安全サイドに逃げる様になっております。

正逆コンベアにはヘッドとテールの両方に取付けて問題無く機能します。

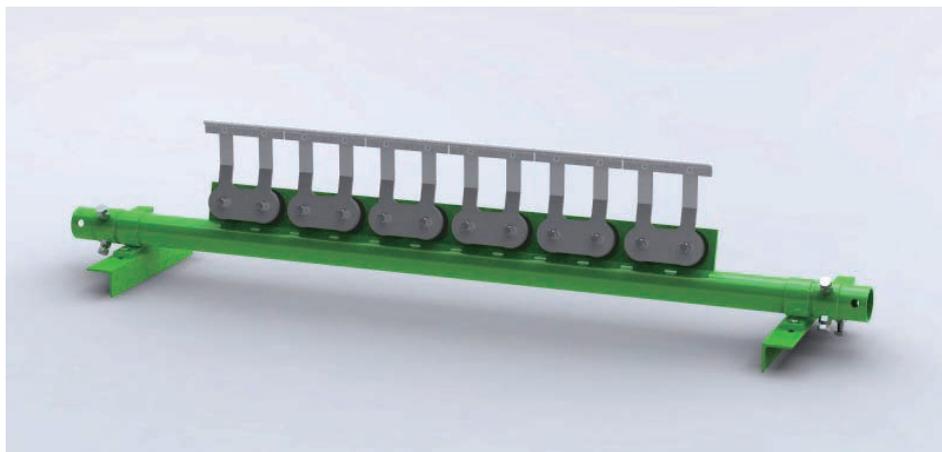
掻取部超合金チップの材質及び量に工夫をこらし耐久性を高めると共にメンテナンスコストの低減を計りました。

運搬物の堆積を極力少なくする構造にし粘着性の高い運搬物でも高性能を維持します。

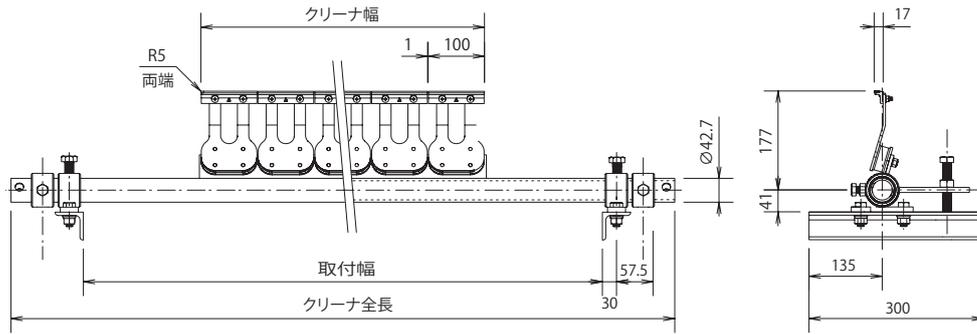
NVC-Z II型はφ600まで、NVC-Z型はφ850までのプーリー径に対応しております。より大きいプーリーには、NVC-D型をご用命ください。

NVC-Z

ヘッドクリーナのスタンダード 200mmタイプ



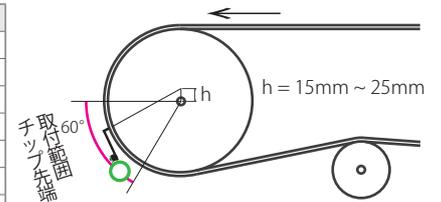
■ NVC - Z II 寸法図



■ NVC - Z II 寸法表

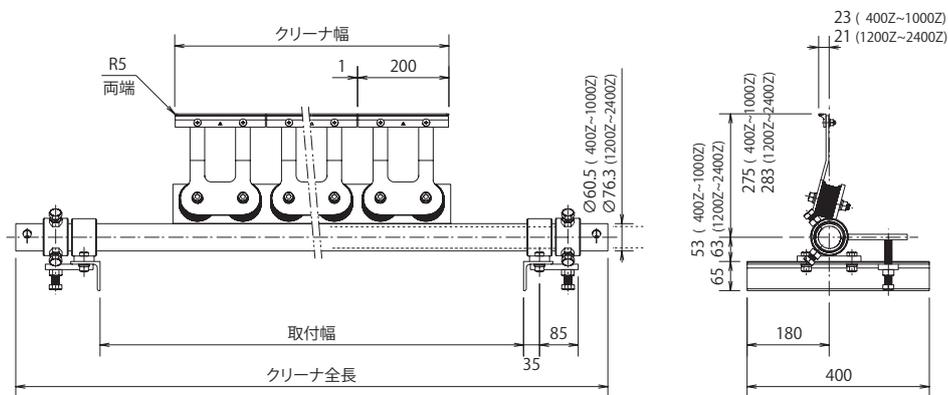
型名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	重量(Kg)
NVC - 300 Z II	300 ~ 400	302	1,000	800 以内	15
NVC - 400 Z II	400 ~ 500	403	1,100	900 以内	16
NVC - 500 Z II	500 ~ 600	504	1,200	1,000 以内	18
NVC - 600 Z II	600 ~ 700	605	1,300	1,100 以内	19
NVC - 700 Z II	700 ~ 800	706	1,400	1,200 以内	20
NVC - 800 Z II	800 ~ 900	807	1,500	1,300 以内	22
NVC - 900 Z II	900 ~ 1,000	908	1,600	1,400 以内	23
NVC - 1000 Z II	1,000 ~ 1,100	1,009	1,700	1,500 以内	25

■ NVC - Z II 標準取付位置



※ 対応プーリ径はφ600までとなっております。大径プーリにはNVC-Z型、NVC-D型をご用命ください。

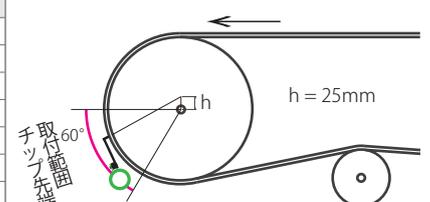
■ NVC - Z 寸法図



■ NVC - Z 寸法表

型名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	重量(Kg)
NVC - 400 Z	400 ~ 600	401	1,100	850 以内	29
NVC - 600 Z	600 ~ 800	602	1,300	1,050 以内	34
NVC - 800 Z	800 ~ 1,000	803	1,500	1,250 以内	39
NVC - 1000 Z	1,000 ~ 1,200	1,004	1,700	1,450 以内	44
NVC - 1200 Z	1,200 ~ 1,400	1,205	1,900	1,650 以内	52
NVC - 1400 Z	1,400 ~ 1,600	1,406	2,100	1,850 以内	57
NVC - 1600 Z	1,600 ~ 1,800	1,607	2,400	2,150 以内	62
NVC - 1800 Z	1,800 ~ 2,000	1,808	2,600	2,350 以内	73
NVC - 2000 Z	2,000 ~ 2,200	2,009	2,800	2,550 以内	78
NVC - 2200 Z	2,200 ~ 2,400	2,210	3,000	2,750 以内	83
NVC - 2400 Z	2,400 ~ 2,600	2,411	3,300	3,050 以内	88

■ NVC - Z 標準取付位置



※ 対応プーリ径はφ850までとなっております。φ1500までの大径プーリには弊社NVC-D型をご用命ください。

NVC-Z II K

下水道事業向けクリーナ

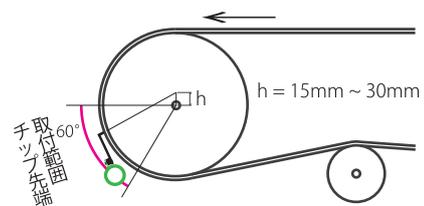


※ 写真は、イメージです。実際の仕様とは異なります。

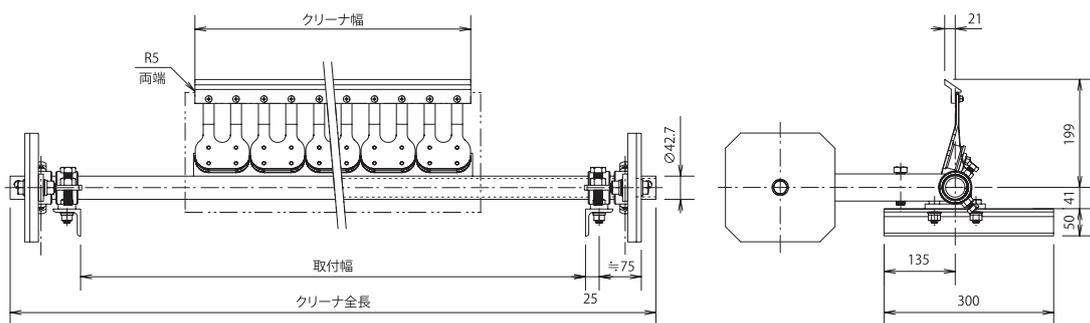
チップ掻取式 ヘッドクリーナ

チップへの付着物が少なく掻取効果が大幅に向上。
 クリーナの付着物も簡単に除去できます。
 コンベアベルトに優しいMCナイロンチップを使用。
 チップは一体式ですので交換も簡単です。
 加圧調整はウェイト式自動型になっております。
 ボルト加圧タイプと中間タイプもご用意出来ます。

■ NVC - Z II K 標準取付位置



■ NVC - Z II K 寸法図

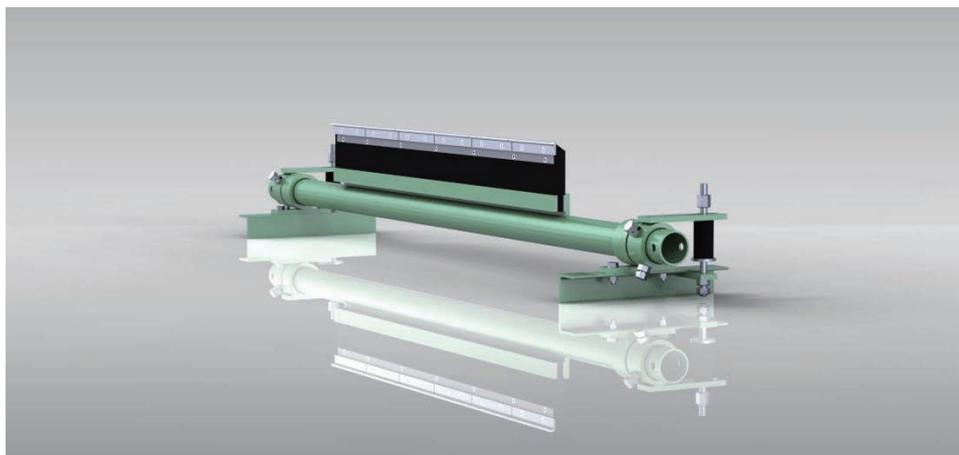


■ NVC - Z II K 寸法表

型名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	重量(Kg)
NVC - 300 Z II K	300 ~ 400	302	1,000	800 以内	25
NVC - 400 Z II K	400 ~ 500	403	1,100	900 以内	26
NVC - 500 Z II K	500 ~ 600	504	1,200	1,000 以内	27
NVC - 600 Z II K	600 ~ 700	605	1,300	1,100 以内	29
NVC - 700 Z II K	700 ~ 800	706	1,400	1,200 以内	31
NVC - 800 Z II K	800 ~ 900	807	1,500	1,300 以内	39
NVC - 900 Z II K	900 ~ 1,000	908	1,600	1,400 以内	40
NVC - 1000 Z II K	1,000 ~ 1,100	1,009	1,700	1,500 以内	42

NVC-AHL

ブレードの取替え簡単,容易

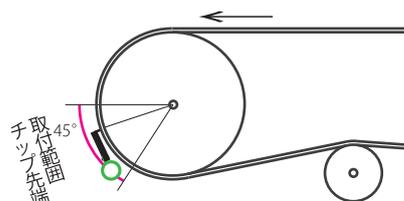


※ 自動調整はオプションです。

チップ掻取式 ヘッドクリーナ

クリーナブレードが一体構造型のため高い安全性を実現しております。また取り替えなどのメンテナンス性にも優れています。クリーナブレードへの搬送物の堆積が少ないクリーナです。

■ NVC - AHL 標準取付位置



NVC-E

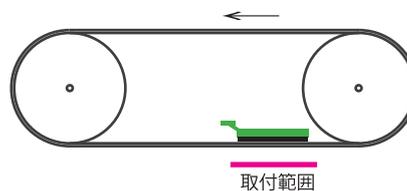
ベルト内面のクリーニング



内面クリーナ

ベルト内面に入り込んだ運搬物を取り除きプーリーへの付着を防止するクリーナです。標準では硬質耐摩耗ゴムを使用しております。超高分子ポリエチレン板を使用した仕様もご用意しています。

■ NVC - E 標準取付位置

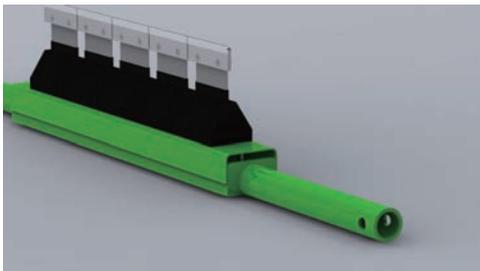


NVC-SA α

中間自動調整型クリーナの進化形



チップ掻取式 中間クリーナ



※ 押し上げ式設置例



※ 引上げ式設置例

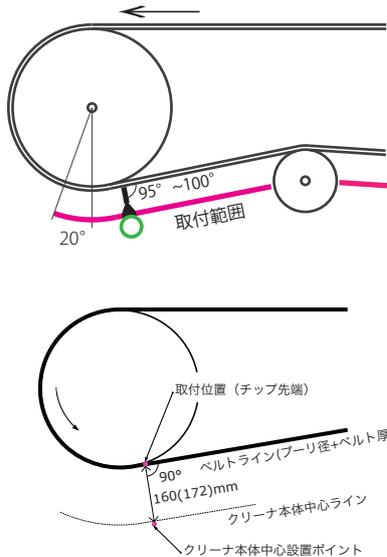
中間クリーナのベストセラーS型の掻取性能はそのままにメンテナンス性を大幅に機能アップさせました。ポリエチレンシートを標準で両面に取付けておりますのでゴムクッションの性能を長期間維持します。

掻取チップ部分にカートリッジ方式を採用、現場での交換時間を短縮し常に高い掻取精度を維持します。ナット2(3)個を外してクリーナシャフトを地面に置くだけでカートリッジが浮き上がります。回収されたカートリッジは弊社で点検の上、チップゴムクッションを組付、調整いたしますのでいつまでも掻取性能を維持できます。

軸受部分も新開発、把握力が従来品の約3倍(当社比)になり高トルクで締め込んでも横応力が出ません。また、ボルトヘッドの回転止め機能を付加し工具一本でのメンテナンスが可能になりました。

加圧ユニットの形状を変更、防塵カバーを採用する事により自動調整のスムーズな動きを維持します。L型ブラケットを外向、内向にセット出来る様にデザインしての省スペース化を実現しました。クランプシャフトの押し、引上、圧力調整ボルトの押し、引上を合わせて8通りの組合せにより取付場所を選びません。

■ 取付及び注意事項



取付位置(チップ先端)は、ヘッドプリー軸芯垂直線より前方20°より後方にお選びください。

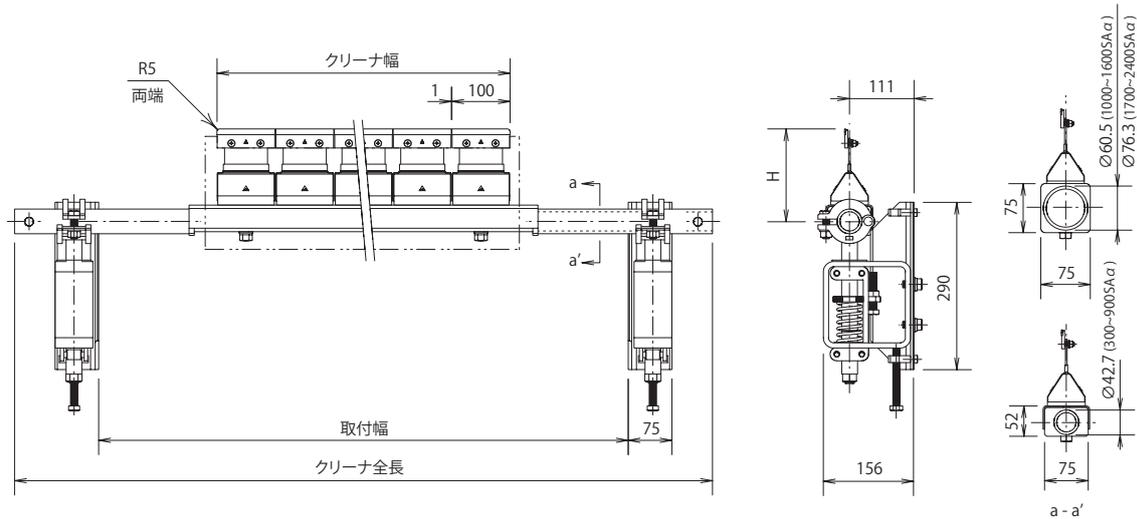
プリーから離れた位置に取付される場合で、ベルトが持ち上がり適正な加圧力が得られない場合は、別途押しローラーを設置してください。

最適取付位置は、ベルトが、ヘッドプリーから離れた瞬間点です。クリーナチップ取付位置より160(172)mm下がった点がクリーナ中心設置ポイントです。

400SA α ~1000SA α : () 外寸法
1200SA α ~2400SA α : () 内寸法

ヘッドプリーにクラウンがついている場合や、ヘッドプリーとベルトの間に運搬物がかみ込んでベルト表面に凹凸が出来る場合は、ヘッドプリー直下への取付けは避けてください。

■ NVC - SA α 寸法図

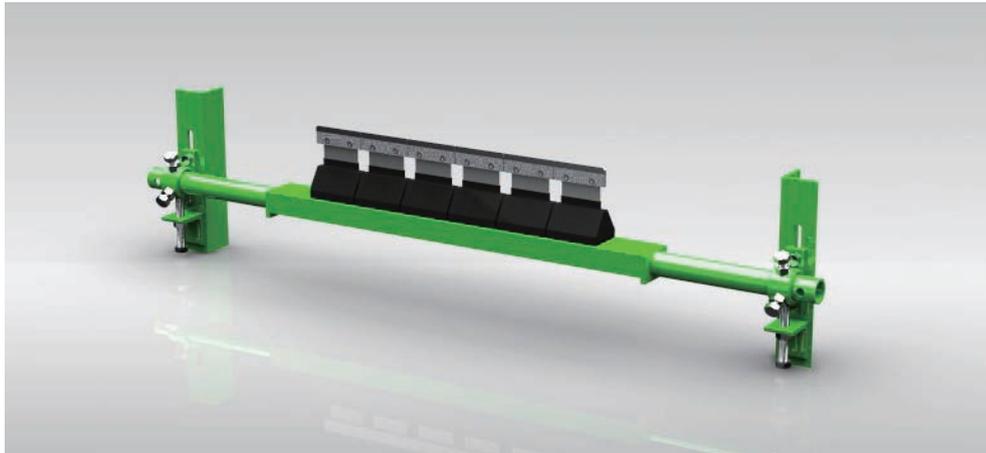


■ NVC - SA α 寸法表

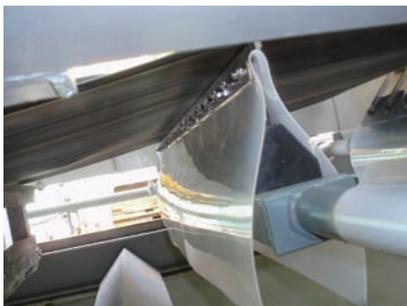
型名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	H	重量(Kg)
NVC - 300 SA α	300 ~ 400	302	1000	750以内	160	25
NVC - 400 SA α	400 ~ 500	403	1100	850以内	160	28
NVC - 500 SA α	500 ~ 600	504	1200	950以内	160	31
NVC - 600 SA α	600 ~ 700	605	1300	1050以内	160	34
NVC - 700 SA α	700 ~ 800	706	1400	1150以内	160	37
NVC - 800 SA α	800 ~ 900	807	1500	1250以内	160	40
NVC - 900 SA α	900 ~ 1,000	908	1600	1350以内	160	43
NVC - 1000 SA α	1,000 ~ 1,100	1009	1700	1450以内	172	45
NVC - 1100 SA α	1,100 ~ 1,200	1110	1800	1550以内	172	47
NVC - 1200 SA α	1,200 ~ 1,400	1211	1900	1650以内	172	49
NVC - 1300 SA α	1,300 ~ 1,500	1312	2000	1750以内	172	51
NVC - 1400 SA α	1,400 ~ 1,600	1413	2100	1850以内	172	53
NVC - 1500 SA α	1,500 ~ 1,700	1514	2200	1950以内	172	55
NVC - 1600 SA α	1,600 ~ 1,800	1615	2400	2150以内	172	58
NVC - 1800 SA α	1,800 ~ 2,000	1817	2600	2350以内	172	70
NVC - 2000 SA α	2,000 ~ 2,200	2019	2800	2550以内	172	74
NVC - 2200 SA α	2,200 ~ 2,400	2221	3000	2750以内	172	78
NVC - 2400 SA α	2,400 ~ 2,600	2423	3200	2950以内	172	82

NVC-S

中間クリーナのスタンダード



チップ掻取式 中間クリーナ



※ 両面シートはオプションです



※ 両面シートはオプションです



※ 両面シートはオプションです

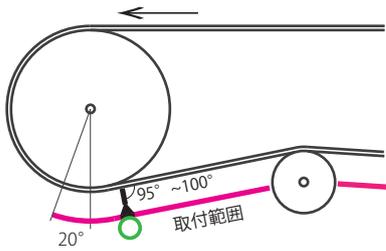
NVC-S型は超硬合金チップとゴムクッションを使用した中間型ベルトクリーナで、クリーニング能力・安全性・耐久性・メンテナンス容易などの優れた特長を有し正逆転コンベヤにもお使い頂けます。

クリーニング能力においては、掻取部に超硬合金チップを、クッション部には貫通孔を有するゴムクッションを使用し、ベルト表面の凹凸に対して、柔軟且つ正確な動作で追従し、掻取性能を十分発揮します。

安全性においては、クリーナにかかる抵抗を吸収する貫通孔構造のゴムクッションと、クリーナ自体が安全サイドに逃げる構造によりクリーナ自体やコンベヤベルトを損傷することはありませんのでベルト表面が粗悪や、逆転するコンベヤでも安全にご使用いただけます。

耐久性においては、掻取部超硬合金チップの材質及び量に配慮を加え、耐久性を増して、メンテナンスコストの低減をはかりました。また搬送物によりお選び頂けますよう黒セラチップ、耐食チップ、NCナイロンチップもご用意しております。

■ 取付及び注意事項



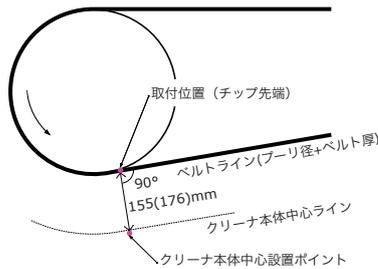
取付位置(チップ先端)は、P.14・SA α をご参照ください。

クリーナチップ取付位置より155(176)mm下がった点がクリーナ中心設置ポイントです。

400S~1000S : () 外寸法

1200S~2400S : () 内寸法

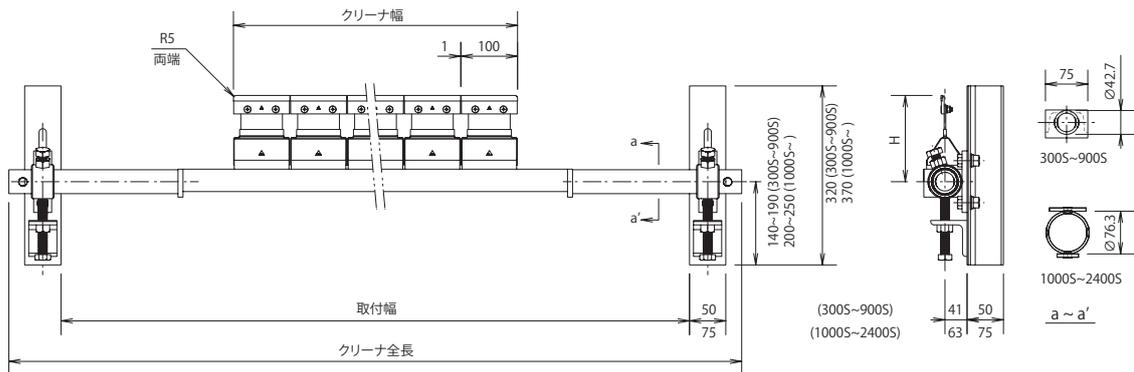
ヘッドプーリにクラウンがついている場合や、ヘッドプーリとベルトの間に運搬物がかみ込んでベルト表面に凹凸が出来る場合は、ヘッドプーリ直下への取付けは避けてください。



かねてより、ご要望の高かったクリーナの軽量化を目指し、2012年8月より900S以下に使用しておりますシャフトを丸棒($\phi 36$)から丸パイプ($\phi 42.7$)に変更しました。

既存の旧ブラケットを流用する場合は、標準の軸受で対応出来ない場合がありますのでご注意ください。

■ NVC - S 寸法表

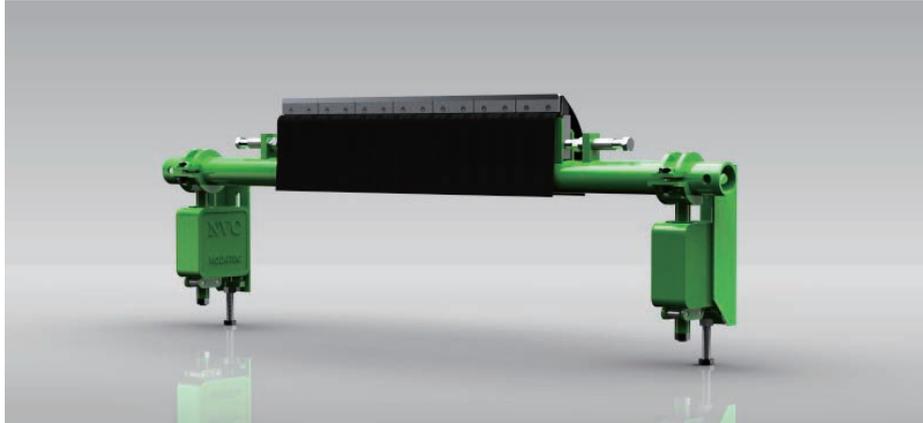


■ NVC - S 寸法表

型名	ベルト幅	クリーナ幅	クリーナ全長	取付幅	H	重量(Kg)
NVC - 300 S	300 ~ 400	302	1000	800 以内	155	15
NVC - 400 S	400 ~ 500	403	1100	900 以内	155	16
NVC - 500 S	500 ~ 600	504	1200	1000 以内	155	17
NVC - 600 S	600 ~ 700	605	1300	1100 以内	155	18
NVC - 700 S	700 ~ 800	706	1400	1200 以内	155	20
NVC - 800 S	800 ~ 900	807	1500	1300 以内	155	21
NVC - 900 S	900 ~ 1000	908	1600	1400 以内	155	23
NVC - 1000 S	1000 ~ 1100	1009	1700	1500 以内	176	40
NVC - 1100 S	1100 ~ 1200	1110	1800	1600 以内	176	42
NVC - 1200 S	1200 ~ 1300	1211	1900	1700 以内	176	44
NVC - 1300 S	1300 ~ 1500	1312	2000	1800 以内	176	46
NVC - 1400 S	1400 ~ 1600	1413	2100	1900 以内	176	48
NVC - 1500 S	1500 ~ 1700	1514	2200	2000 以内	176	50
NVC - 1600 S	1600 ~ 1800	1615	2400	2200 以内	176	52
NVC - 1800 S	1800 ~ 2000	1817	2600	2400 以内	176	62
NVC - 2000 S	2000 ~ 2200	2019	2800	2600 以内	176	66
NVC - 2200 S	2200 ~ 2400	2221	3000	2800 以内	176	70
NVC - 2400 S	2400 ~ 2600	2423	3300	3100 以内	176	76

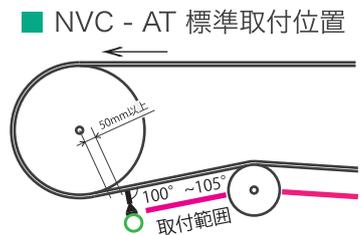
NVC-AT

ベルトの曲線にフィット



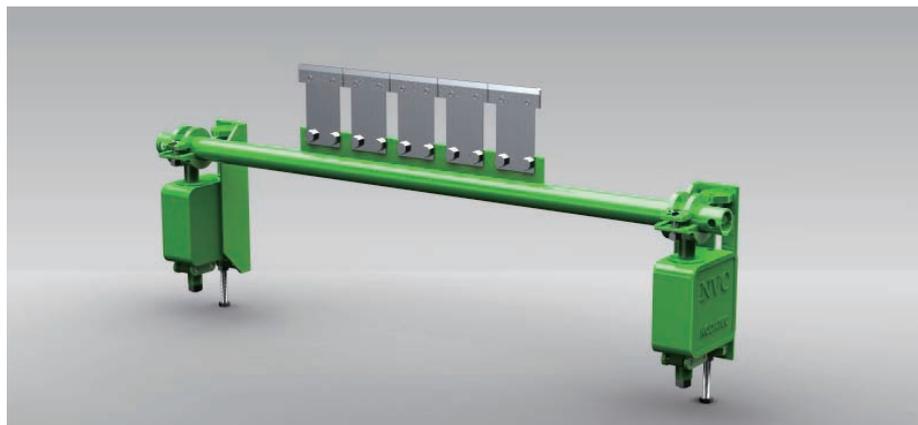
チップ掻取式 中間クリーナ

掻取チップ面を直線から曲線へ自在に調整出来る構造になっています。クリーナブレードを両端からトラフ調整ボルトで加圧すると掻取チップ面が湾曲します。コンベアベルトのトラフ癖に対しチップ面を自在に湾曲させられます。



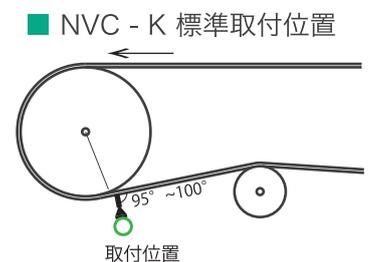
NVC-K

高温の搬送物の掻取に



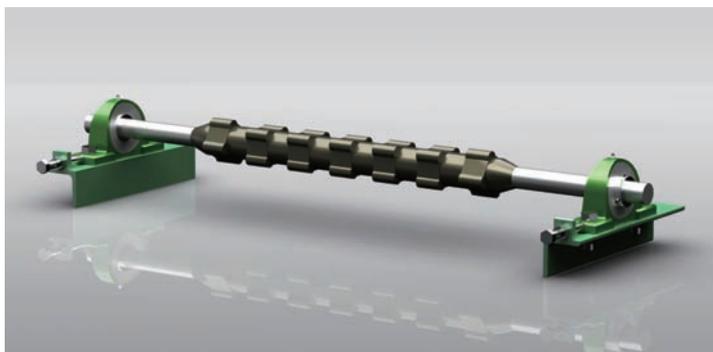
チップ掻取式 中間クリーナ

高温の搬送物に特化したクリーナです。SUS製板バネを使用することにより最高使用温度350°Cに対応できます。



NVC-W

動力不要! 振動式クリーナ

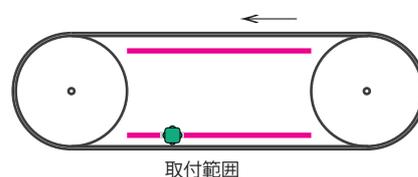


振動式クリーナ

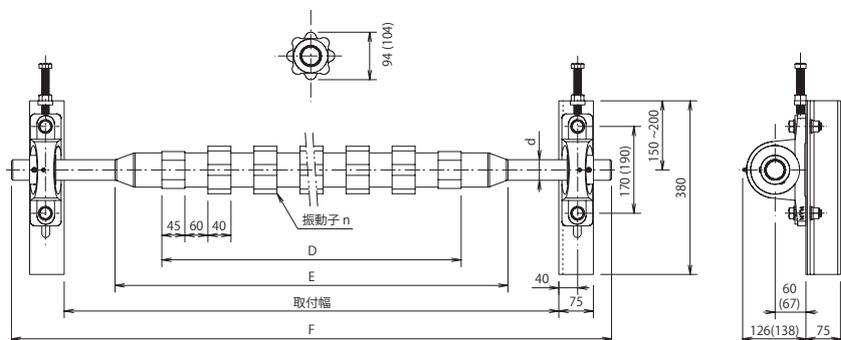
コンベアベルトの進行に伴い多角形振動ロッドが回転しベルトを振動させ搬送物を落下させます。中寄せ、棧付、ヒレ付などの特殊コンベアベルトのクリーニングにも有効です。消耗品が無く、加圧調整等のメンテナンスの必要も無い為、人件費・ランニングコストを削減します。特殊鋼ロッドに特殊処理を施し優れた耐久性があります。

ベルトに対する安全性が高く、金属接続のベルトや表面の荒れたベルトにも使用出来ます。

■ NVC - W 標準取付位置



■ NVC - W 寸法図



()外:300W~900W, ()内:1000W~1600W

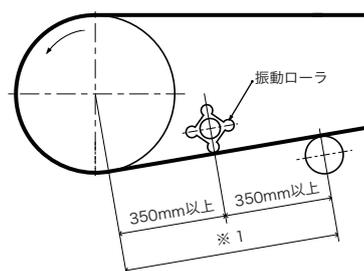
■ 取付及び注意事項

- 1、希望される軸長がW寸法表内F寸法より長い場合
- 2、クリーナ取付位置と隣接するベルトとローラ類の接点との距離が350mmより短い場合 (下図参照)
- 3、ベルトのゆるみ側張力が
300W~900W : 800kg以上
1000W~1600W : 1200kg以上
の場合

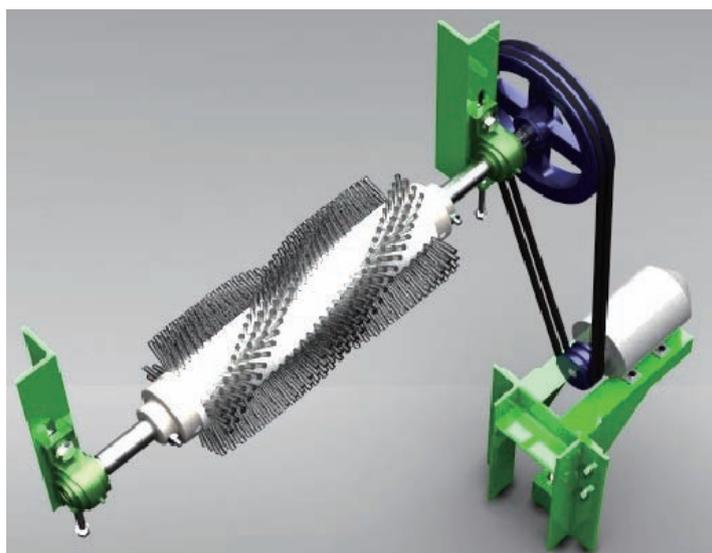
■ NVC - W 寸法表

型名	d	D	E	F	G	n(振動子数)	重量(Kg)
NVC - 300 W	φ40	250	350	900	φ 94	3	30
NVC - 400 W	φ40	350	450	1,000	φ 94	4	33
NVC - 450 W	φ40	350	450	1,050	φ 94	4	34
NVC - 500 W	φ40	450	550	1,100	φ 94	5	36
NVC - 600 W	φ40	550	650	1,200	φ 94	6	40
NVC - 700 W	φ40	650	750	1,300	φ 94	7	43
NVC - 750 W	φ40	650	750	1,350	φ 94	7	44
NVC - 800 W	φ40	750	850	1,400	φ 94	8	46
NVC - 900 W	φ40	850	950	1,500	φ 94	9	49
NVC - 1000 W	φ45	950	1,150	1,600	φ 104	10	63
NVC - 1050 W	φ45	950	1,150	1,650	φ 104	10	65
NVC - 1100 W	φ45	1,050	1,250	1,700	φ 104	11	67
NVC - 1200 W	φ45	1,150	1,350	1,900	φ 104	12	73
NVC - 1300 W	φ45	1,250	1,450	2,000	φ 104	13	77
NVC - 1400 W	φ45	1,350	1,550	2,100	φ 104	14	81
NVC - 1500 W	φ45	1,450	1,650	2,200	φ 104	15	85
NVC - 1600 W	φ45	1,550	1,750	2,300	φ 104	16	89

上記 1、2、3のいずれかでも該当する場合は、下図※1の寸法、W寸法図内取付幅、及びベルトのゆるみ側張力を必ずお知らせください。



ベルトに優しいブラシクリーナ



ブラシクリーナ

硬質ナイロンブラシもしくはステンレスワイヤーブラシをコンベアベルトの進行方向と逆方向に回転させてベルト表面に付着した運搬物をソフトに除去します。

ブラシ毛先が摩耗した時はブラシロールを簡単に交換できます。

粘着性の無い細粉を運搬するコンベアベルトに適しています。

粘着性物質運搬用コンベアでご使用の場合は、掻取式ヘッドもしくは中間クリーナと併用することにより、高い清掃効果が得られ、ブラシの寿命も延びます。

電動モーターを使用した分離型と、コンベアベルトの直進運動を利用する従動式があります。

■ ブラシ表面スピードの選定

搬送物の性質	ブラシの表面スピード
乾燥した物	150 ~ 250m/分
湿気の多い物	200 ~ 350m/分
粘着性の多い物	300 ~ 450m/分

ブラシクリーナはブラシの回転によりベルト表面の付着物を掃き取り、ブラシの遠心力により掃き取られた付着物を跳ね飛ばします。

スピードはブラシの寿命と掃き取り効果に影響しますので最適なブラシ表面スピードを選定して下さい。

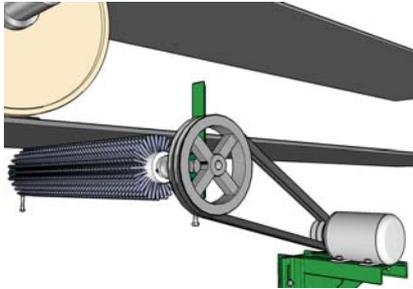
■ ブラシ表面スピードと電動機、ブラシ側プーリ径との関係

ベルト巾 (m/m)	ブラシ外径 (m/m)	電動機	ブラシ側プーリ径 (m/m)	ブラシ回転数 (r.p.m.)	ブラシ表面円周速度 (m/分)
400 ~ 950	φ 200	4極 0.75Kw (1800/1500 r.p.m.)	250	540	340.2
			280	480	302.4
			300	450	283.5
		6極 0.75Kw (1200/1000 r.p.m.)	250	360	226.8
			280	320	201.6
			300	300	189
1000 ~ 1500	φ 225	4極 1.5Kw (1800/1500 r.p.m.)	250	540	383.4
			280	480	340.8
			300	450	319.5
		6極 1.5Kw (1200/1000 r.p.m.)	250	360	255.6
			280	320	227.2
			300	300	213

モーター側プーリ径は60hz.地区φ75mm、50hz.地区φ90mmとします。

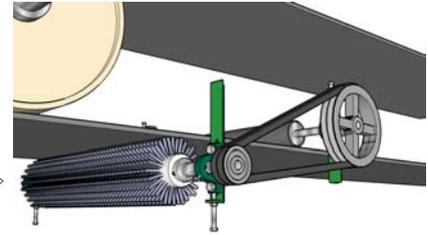
■ ブラシクリーナの種類

型 式	ブラシの毛質	植毛状態
G N S 型	硬質ナイロン	スパイラル植
GNSS 型	硬質ナイロン + ステンレスワイヤー	スパイラル植
G S S 型	ステンレスワイヤー	スパイラル植
G N T 型	硬質ナイロン	千鳥植
GNST 型	硬質ナイロン + ステンレスワイヤー	千鳥植
G S T 型	ステンレスワイヤー	千鳥植



⇐分離式

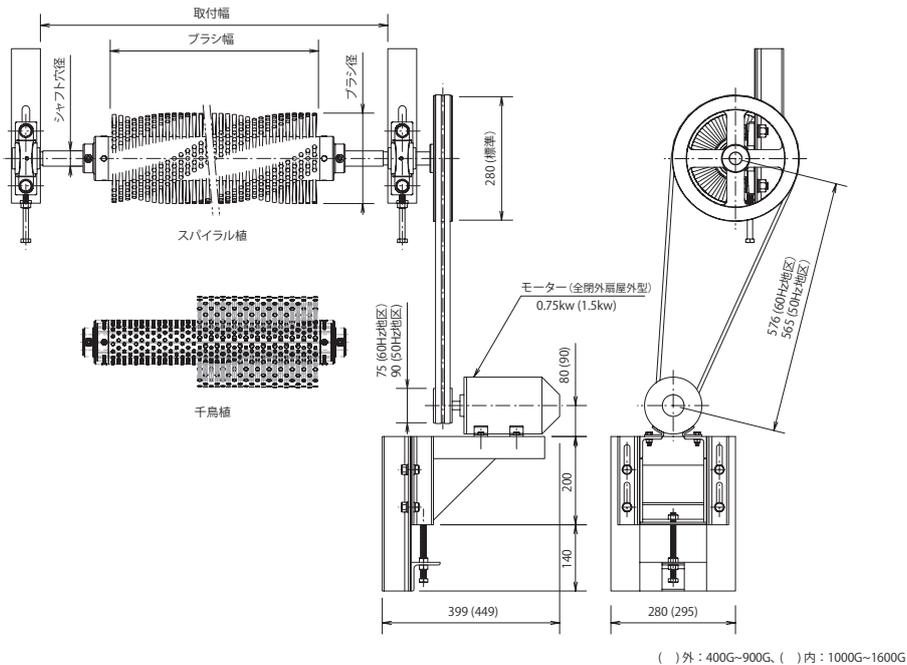
モーターを使用し、ベルト進行方向と逆方向にブラシを回転させ、付着物を掃き落します。



⇐従動式⇐

ベルト裏側に設置した駆動ローラーによりベルトの進行を回転運動に変換しブラシを逆回転させ、付着物を掃き落します。

■ NVC - G 寸法図(分離型)



■ NVC - G 寸法表

型 名	ベルト幅	ブラシ幅	取付幅	ブラシ径	シャフト径
NVC - 400 G	400	400	720	200	φ 35
NVC - 450 G	450	450	770	200	φ 35
NVC - 500 G	500	500	820	200	φ 35
NVC - 600 G	600	600	920	200	φ 35
NVC - 650 G	650	650	970	200	φ 35
NVC - 750 G	750	750	1,120	200	φ 38
NVC - 800 G	800	800	1,170	200	φ 38
NVC - 900 G	900	900	1,270	200	φ 38
NVC - 1000 G	1,000	1,000	1,370	225	φ 45
NVC - 1050 G	1,050	1,050	1,420	225	φ 45
NVC - 1200 G	1,200	1,200	1,570	225	φ 50
NVC - 1400 G	1,400	1,400	1,825	225	φ 50
NVC - 1600 G	1,600	1,600	2,025	225	φ 50

表以外に50mmピッチで中間サイズもご用意してます。

■ 掻取式クリーナ主要装備一覧

		D	JS	Z	ZII	ZIIK	AHL	SA α	SA	S	AT	K
チップ	超硬合金			○	○		○	○	○	○	○	○
	超硬合金・台座SUS			△	△		△	△	△	△	△	△
	耐食超硬合金	○		△	△		△	△	△	△	△	△
	耐食超硬合金・台座SUS	△						△	△	△	△	△
	黒セラミック	△		△	△		△	△	△	△	△	
	黒セラミック・台座SUS	△		△	△		△	△	△	△	△	
	MCナイロン ソマライト				△	○		△	△	△	△	△
ブレード	ソフト		△									
	標準		○				○				○	
	ハイグレード		△									
	耐熱		△				△					
クッション	標準ゴムクッション	○	○	○		○		○	○	○		
	標準ゴム・台座SUS	△	△	△	○	△		△	△	△		
	耐油ゴムクッション	△	△	△	△※1	△		△	△※2	△		
加圧調整	ボルト式手動			○	○		○			○	△	△
	スプリング式自動	○	○	△	△	△	△	○	○		○	○
	ウェイト式自動	△	△	△	△	○	△			△	△	△
PEシート (テフロン) ※3	なし		○	○	○		○			○		○
	片面			△	△				○	△		
	両面	○		△	△	○		○	△※2	△	○※4	

○印は標準装備、△印はオプションになります。無印は適用なしです。 ※1：台座はSUS製になります。 ※2：セットオプションになります。
※3：テフロンシートは全てオプションになります。片面、両面をお選びいただけます。 ※4：ゴム製両面シートになります。

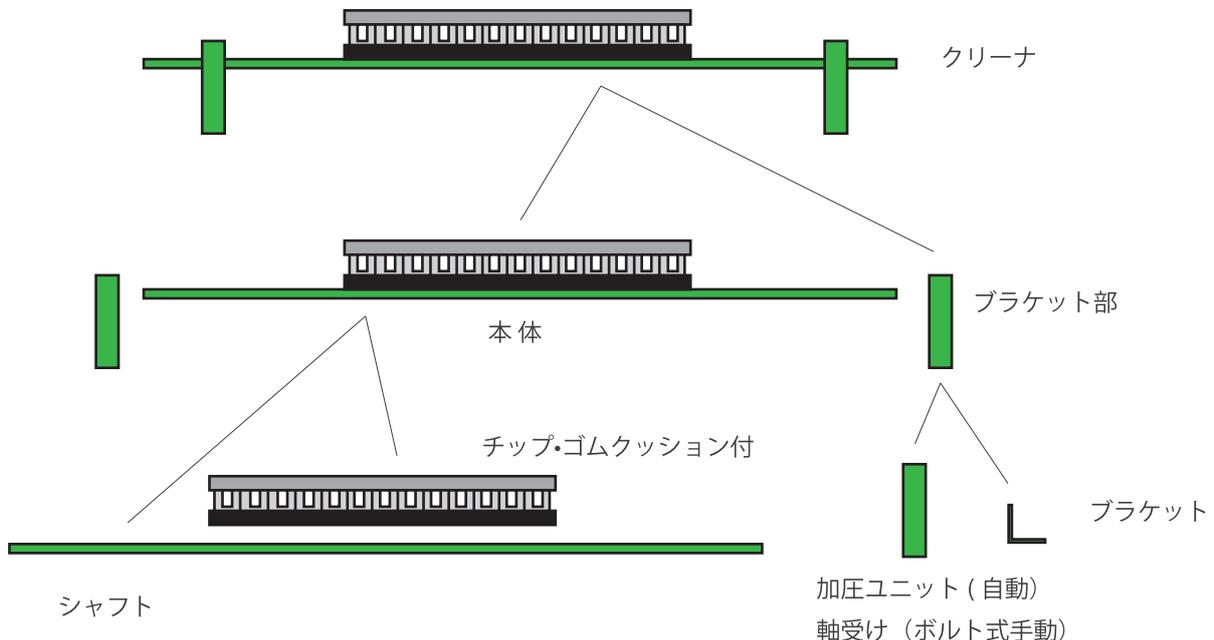
耐油、耐溶剤、耐薬品、耐高温など特殊環境でのご使用はお気軽にご相談下さい。
また各種特殊仕様もお気軽にご相談下さい。

■ チップ、ゴムクッションの種類

	特 質
超硬合金チップ	耐摩耗用に開発したクリーナチップ
耐食超硬合金チップ	ニッケル配合で耐腐食性に優れた耐摩耗用クリーナチップ
黒セラミックチップ	超寿命及び耐摩耗用に優れたクリーナチップ
MC ナイロンチップ	コンベアベルトに優しいモノマーキャストナイロン製クリーナチップ
ソマライトチップ	コンベアベルトに優しい超硬分子量ポリエチレン製クリーナチップ
標準ゴムクッション	追随性、防振性、耐久性に優れたゴムクッション
耐油ゴムクッション	耐油性能に特化したゴムクッション

NVC 純正品には刻印が入っております。 掻取チップ交換の際は必ずNVC純正品をお使い下さい。
非純正品使用による掻取性能の低下、不具合につきまして弊社では一切の責任を負いかねます。

■ クリーナ各部の呼称





ご注意

- ① ベルトクリーナは、コンベアベルトの表面清掃以外に使用しないで下さい。
- ② コンベア運転中には部品の取替え、クリーナの取付け、取外しは絶対に行わないで下さい。
- ③ 振動式クリーナ、ブラシクリーナ、水洗式クリーナ用ローラ等の回転体には体を触れないようご注意ください。又、軸受け等のトラブルで回転しなくなった時は摩擦熱の発生、シャフトの折損等の恐れがありますので、直ちに取外して下さい。
- ④ 取付け注意事項及び加圧調整要領は取扱説明書の要領を厳守して下さい。
- ⑤ ベルトを金具で連結、補修をしている場合やベルト表面が非常に粗悪な場合は掻取式クリーナを取付けしないで下さい。振動式クリーナ及びブラシクリーナで対応出来ますのでご相談下さい。
- ⑥ 常にベルト全面が濡れていて且つ、搬送物が砂・硬い物の場合は問題の発生回避のため必ず事前にご相談下さい。
- ⑦ プーリとベルト間に運搬物が入り凹凸がある場合、その部分にはクリーナを取付けしないで下さい。
- ⑧ 運搬物が直接、クリーナへ当たる所に設置しないで下さい。
- ⑨ 食品関連のコンベアで使用する場合は、異物混入等の問題が発生する恐れがありますので必ず事前にご相談下さい。
- ⑩ ブラシクリーナのブラシ毛(ナイロン、SUSワイヤ等)の抜け、折れにより運搬物への混入の問題が発生する場合は使用しないで下さい。
- ⑪ ベルトが局部的にめくれている、帆布が見えている状態又は穴が開いている状況を発見次第直ちにクリーナを取外して下さい。
ベルトを取替え、又はベルトを修理(凹凸が無い様に)してからクリーナを取付けて下さい。
- ⑫ クリーナのベルト側への倒れ込み、異常音の発生、又ビビリ現象が出ましたら直ちにクリーナを取外して下さい。
- ⑬ ベルト上に雪が積り凍結する状況で使用される場合はカバーをして下さい。
- ⑭ 半月～1ヶ月に1度、コンベヤ停止時にクリーナへの付着物を取除き、点検調整を行って下さい。
- ⑮ 超硬合金、セラミックの掻取部チップは10mmの幅があります。
点検時に残り3mm以下になりましたらお早めに交換して下さい。
- ⑯ ゴムクッションは消耗品です。2年を目安に交換して下さい。使用温度範囲は約-30℃～100℃です。
ゴムクッション部に直接運搬物が接触する場合は約-30℃～70℃になります。
耐油、耐ガソリン、耐溶剤、耐酸、耐アルカリにはなっておりませんので必ずご相談下さい。
- ⑰ ゴム板等の取替えは内面クリーナのゴム板等が摩耗し金属部分がベルトに接触する前に行ってください。又、ボルト等の緩みでトラブルが発生しないようしっかり締め付けて下さい。
- ⑱ 金属バネ類は弾性限、又は疲労限の範囲内でご使用下さい。変形やクラック等が発生しましたら直ちに取替えて下さい。

※ このカタログに記載しました内容は、予告なく変更することがあります。

株式会社 野田テック

本 社

〒 564-0044
大阪府吹田市南金田2丁目16番地14号
Tel : (06) 6385-6141
fax : (06) 6385-6845
e-mail : nodatec@nodatec.co.jp
URL : <http://www.nodatec.co.jp>

東京営業所

〒 132-0034
東京都江戸川区小松川3-5-3 小松川テクノタウンC3-201
Tel : (03) 5628-3757
fax : (03) 5628-3758

岡山営業所

〒 708-0343
岡山県苫田郡鏡野町河本490番地1号
Tel : (0868) 54-3529
fax : (0868) 54-2298

福岡営業所

〒 803-0818
福岡県北九州市小倉北区豎町2丁目1-9
Tel : (093) 562-6608
fax : (093) 562-6607

岡山工場

〒 708-0343
岡山県苫田郡鏡野町河本490番地1号
Tel : (0868) 54-3565
fax : (0868) 54-2298

お問い合わせは